

	農業の生産の安定化と生産性の向上		農業・農村開発アドバイザー	個別専門家	—									
			農業局アドバイザー	個別専門家	—	—								
			農業分野の草の根技術協力	草の根技協										
			土壌分析・施肥設計に基づき鶏糞化成混合肥料を使用する農業技術の普及・実証事業	中小企業支援	—	—								
			農業分野の青年海外協力隊/シニア海外ボランティア	JOCV/SV	—	—								
			農業分野の課題別研修ほか	課題別研修他	—	—								
重点分野2 (中目標)	経済活動を支える基礎インフラの整備・強化													
開発課題 (小目標) 経済活動活性化のための物理的インフラの改善	【現状と課題】 近年の好調な経済成長による電力需要の伸びに対して、電力供給が不足しており、電力消費の68%を鉱業が占めているため、鉱業活動による消費が増大すると、国全体の電力供給が不安定となり、その他の産業活動や公共施設などへの影響が大きくなっている。 また、内陸国であるザンビアの経済・貿易活動において運輸網は生命線であるにも関わらず、整備が遅れていたり、整備後の維持管理が適正になされていないことが多くあり、それが流通コストを押し上げ、産業の成長を妨げている。			【開発課題への対応方針】 経済・貿易活動の活発化の基礎となる運輸関連のインフラ改善により、物流の円滑化を図る。また、安定した電力の供給や、地方経済中心部の電化を進めることで、産業の成長の基礎を築く。										
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考		
					2015年度以前	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度				
		農業生産物及び国内製品の輸送コスト軽減に資する交通網(道路・鉄道)を整備し、物流の円滑化を図る。	ルサカ南部地域居住環境改善計画 (インナーリングロード フェーズ1)	無償	—							27.80		
		農業・製造業に係る物流の円滑化	カズングラ橋建設計画	有償								28.77		
			橋梁維持管理能力向上プロジェクト	開発計画	—	—						2.20		
			運輸・都市計画分野の課題別研修ほか	課題別研修他										
	電力供給を通じた経済活動の活性化	送配電網の増強により、都市部の安定的な電力供給を図るとともに、ザンビア政府の指定する地方の村やコミュニティにおける公共サービスや経済活動の中心地(ルーラルグロースセンター)の活性化を図る。	電力アクセス向上計画	有償			—				55.11			
			南部地域送電網整備事業協力準備調査	協準	—	—								
			エネルギー分野の課題別研修他	課題別研修他	—	—								

重点分野3 (中目標)	持続的な経済成長を支える社会基盤の整備												
	【現状と課題】 ザンビアは、1300万人の人口のほぼ半数が15歳未満の若い国であることから、これら世代が健全に育成され、将来の経済活動を担う人材となっていくことが持続的な経済成長のためには必要である。しかし、ザンビアの出生平均余命は48歳で、アフリカ地域の54歳と比較すると非常に低く、また東南部アフリカの学力比較調査において6年生の計算運用能力が参加14カ国中最下位であるなど、保健・給水衛生サービスへのアクセス向上や、基礎教育の質の向上が課題となっている。					【開発課題への対応方針】 産業人材育成の初期段階において必要な基礎教育の質の向上を図り、保健システムの整備や安全な給水衛生サービスへのアクセス向上を図ることで、健康で質の高い人材の育成を促進し、持続的な経済成長を支える。教育分野に関しては、我が国の教育協力政策2011-2015を念頭に置き、質の高い教育の実施を支援する。保健分野においては、不足する保健人材の育成、及び医療機器の整備や維持管理能力の強化などの保健システム全般の強化を支援する。							
	協カプログラム名	協カプログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考	
開発課題 (小目標)	健康で質の高い次世代の人材育成	授業研究を通じ、教室ベースで教員能力開発の実践を持続的に行うことによって、教員の質の向上を通じた基礎教育の質の向上を図る。	授業実践能力強化プロジェクト	技プロ	—						4.20		
			教育政策アドバイザー	個別専門家	—	—	—	—	—	—	—		
			貧困削減戦略支援無償	無償	—	—	—	—	—	—	—	3.00	
			教員養成校と学校現場との連携による教員の質改善プロジェクト	技プロ	—	—	—	—	—	—	—	4.50	
			アフリカ域内理数科教育における授業研究の知見を通じた教授法の改善	第三国研修	—	—	—	—	—	—	—		
			教育分野の青年海外協力隊／シニア海外ボランティア	JOCV/SV	—	—	—	—	—	—	—		
			教育分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力	草の根無償	—	—	—	—	—	—	—	0.43	
			教育分野の課題別研修他	課題別研修他	—	—	—	—	—	—	—		
健康で質の高い次世代の人材育成	プライマリーヘルスケアの強化と医療施設・機材の適切な整備及び持続的な運用管理を通じた母子保健の改善	コミュニティヘルスワーカーを中心としたプライマリーヘルスケアの強化を基軸に、適切な医療施設・機材（ワクチンを含む）の整備とそれらを持続的に維持管理できる体制を構築し、子供の健康改善を図る。	ルサカ郡病院整備計画	無償	—	—	—	—	—	—	20.00		
		ユニバーサルヘルスカバレッジ達成のための基礎的保健サービスマネジメント強化プロジェクト	技プロ	—	—	—	—	—	—	—	3.89		
		保健施設センサスアップデートプロジェクト	技プロ	—	—	—	—	—	—	—			
		母子保健分野の草の根技術協力	草の根技協	—	—	—	—	—	—	—			
		保健分野の青年海外協力隊／シニア海外ボランティア	JOCV/SV	—	—	—	—	—	—	—			

		保健分野の日本NGO連携無償資金協力	日本NGO									1.48		
		保健分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力	草の根無償									0.33		
		保健分野の課題別研修他	課題別研修他											
給水衛生施設の建設と維持管理・運営能力強化を通じた安全な給水衛生へのアクセス向上	下痢症などの水因性疾患の減少を図るために、給水衛生施設の建設と維持管理・運営能力強化を通じた安全な給水衛生へのアクセス率の向上を図る。	第三次アラブラ州地下水開発計画	無償									8.60		
		給水施設維持管理コンポーネント支援プロジェクト (SOMAP3)	技プロ									4.70		
		上水道運営維持管理能力強化プロジェクト	技プロ											
		ルサカ上水道改善事業協力準備調査	協準											
		給水衛生分野の課題別研修他	課題別研修他											
		水・衛生分野の草の根技術協力	草の根技協											

重点分野4 (中目標)	その他
----------------	-----

その他	協カプログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考	
				2015 年度 以前	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度			
その他	HIV/エイズ及び結核対策支援プログラム	HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト	技プロ								4.30	
		感染症分野の草の根技術協力	草の根技協									
	その他個別案件	アフリカにおけるウイルス性人獣共通感染症の調査研究プロジェクト	科学技術								4.10	
		ザンビアにおける鉛汚染のメカニズムの解明と健康・経済リスク評価手法および予防・修復技術の開発	科学技術								4.05	協力期間は2016年4月～2021年3月
アフリカ原産食用藻(スピルリナ)を用いた地産地消型栄養不良改善事業準備調査		協準									協力準備調査(BOPビジネス連携促進)	
		元難民現地統合支援に係る研修	国別研修									

【凡例】 「協準」(=全ての協力準備調査)、「詳細設計」(=詳細設計)、「技プロ」(=技術協力プロジェクト)、「開発計画」(=開発計画調査型技術協力)、「個別専門家」(=個別専門家)、「個別機材」(=個別機材)、「国別研修」(=国別研修)、「課題別研修他」(=課題別研修及び青年研修)、「JOCV」(=青年海外協力隊)、「SV」(=シニア海外ボランティア)、「第三国専門家」(=第三国専門家)、「第三国研修」(=現地国内研修)、「科学技術」(=科学技術協力(技プロ型及び個別専門家型))、「草の根技協」(=草の根技術協力)、「〇〇省技協」(=外務省・JICA以外の省庁及び独立行政法人等が実施している技術協力)、「民間提案型技協」(=開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業)、「無償」(=以下に特記するサブ・スキームを除く全ての無償資金協力)、「水産無償」(=水産無償資金協力)、「食糧援助」(=食糧援助)、「一般文化」(=一般文化無償資金協力)、「草の根文化」(=草の根文化無償資金協力)、「緊急無償」(=緊急無償資金協力)、「日本NGO」(=日本NGO連携無償資金協力)、「草の根無償」(=草の根・人間の安全保障無償資金協力)、「有償」(=円借款、海外投融資)、「マルチ」(=国際機関等を通じた多国間協力スキーム)、「中小企業支援」(=中小企業海外展開支援事業「基礎調査」)、「案件化調査」及び「普及・実証事業」、並びに中小企業連携促進基礎調査)、「実線」(=実施期間)、「破線」(=実施予定期間)、「F/U」(=フォローアップ協力)